

第20回東京国際映画祭・TIFFCOM2007主催

香港フィルマート・ジャパンプレミア 「神童」に決定!

- 3月20日～23日、香港フィルマート(Hong Kong International Film & TV Market)内で開催されるジャパンプレミアの上映作品が、「神童」(ビターズ・エンド配給)に決まりました。
- 主人公うたに扮するのはドラマ「瑠璃の島」「1リットルの涙」で注目され、今年3本もの主演映画が公開予定という14歳の大女優、**成海璃子**。相手役のワオには「デスノート」「男たちの大和」で大ブレイク、いま最も注目される若手男優・**松山ケンイチ**が扮するという、まさに注目作品です。当日は萩生田浩治監督およびキャストの舞台挨拶を行う予定です。
- ジャパンプレミアは10月に開催される第20回東京国際映画祭、および併設のマーケットであるTIFFCOM2007の海外向けPRの一環として行います。

日時 : 2007年 3月21日 (水)
17:30～ : ウェルカム・レセプション
18:30～ : 舞台挨拶およびプレミア作品上映

会場 : Hong Kong Convention & Exhibition Centre 内
Theatre Foyer / Theatre 2

主催 : TIFF・TIFFCOM2007

【作品に関するお問い合わせ先】 **ビターズ・エンド**

〒150-0036 渋谷区南平台町13-3 第一シバビル3F
Tel: 03-3462-0345 Fax: 03-3462-0621
<http://www.shindo-movie.jp/>

【作品紹介】

ピアノの才能に恵まれ、“神童”ともてはやされながらも、自らの才能をもてあまして13歳のうた。球技は禁止され、いつも手袋着用という窮屈な生活の中で、娘の才能のために全てを奉げる母親からの重圧、父の不在も大きくなっていた。

そんなある日、落ちこぼれの音大受験生ワオと出会ったうたは、ふたりで“音”を共有する体験を通して、音楽の真の喜び、人とのつながりのあたたかさを目覚め、やがては音楽そのものである自分自身を受け入れていく。

空前のクラシック・ブームの中、音楽と映像のハーモニーを体感し、魂をふるわせる珠玉の映画が誕生しました。